

公開文化講座「源氏物語の世界」開催

平成25年8月19日～20日



第1日目 会場 豊中市立蛍池公民館 受講参加者 80名

午前10時～12時

「紫式部越前下向」

講師：加藤 正彦 教授 (大阪女学院大学)



紫式部に焦点を当てた加藤先生の熱い講義に皆さん熱心に聞かれていました。1996年に福井県武生市（現越前市）紫式部越前下向千年祭の催しで宇治市の宇治上神社から福井県武生市まで「紫式部一行」がたどった様子を再現したビデオの鑑賞と、同じコースを歩かれた加藤先生のご友人の方が特別ゲストでお話を交えて説明されるオマケもありました。

午後1時～3時

「源氏物語の世界～2時間でわかる源氏物語～」

講師：たつみ 都志 教授 (武庫川女子大学)



谷崎潤一郎訳「源氏物語」を参考資料として講義されました。何故日本最高傑作の物語といわれるのか、どんな物語かを現代社会に通じる様々な問題点を備えているところに焦点を合わせられ54帖の内12帖須磨までユーモアあふれる軽妙な語りの“たつみ節”での講義でした。

第2日目 たつみ教授と巡る宇治へのバスツアー

参加者46名

集合：8時20分 新大阪駅団体観光バス駐車場
8時30分 皆さん時間厳守で出発



車中にて たつみ教授より宇治十帖の講義（1時間）

宇治下車

「匠の館」にて抹茶体験（日本一の喫茶店）



ボランティアガイドさんの案内で平等院へ
（現在修理中のため、鳳翔館にて実物の瓦など鑑賞）



辰巳屋にて昼食（休憩） → 喜撰橋 → 十三重石塔 → 宇治上神社



「源氏物語ミュージアム」 室内講座 → 館内見学



ボランティアガイドさんによる総角（結び）の実習体験



観劇「浮舟」と学芸員による講義（40分）



たつみ教授による講義（40分）

たつみ教授より
説明を受けながら館内見学

午後5時40分に新大阪駅に無事到着 解散

2日間たっぷり「源氏物語の世界」に浸ることが出来、皆さんとても楽しく過ごされました。猛暑の中、体調不良を訴える方もなく、最後まで熱心にお付き合いいただきスタッフ一同感謝致しております。

[Top Page](#)

[このページの上へ](#)